

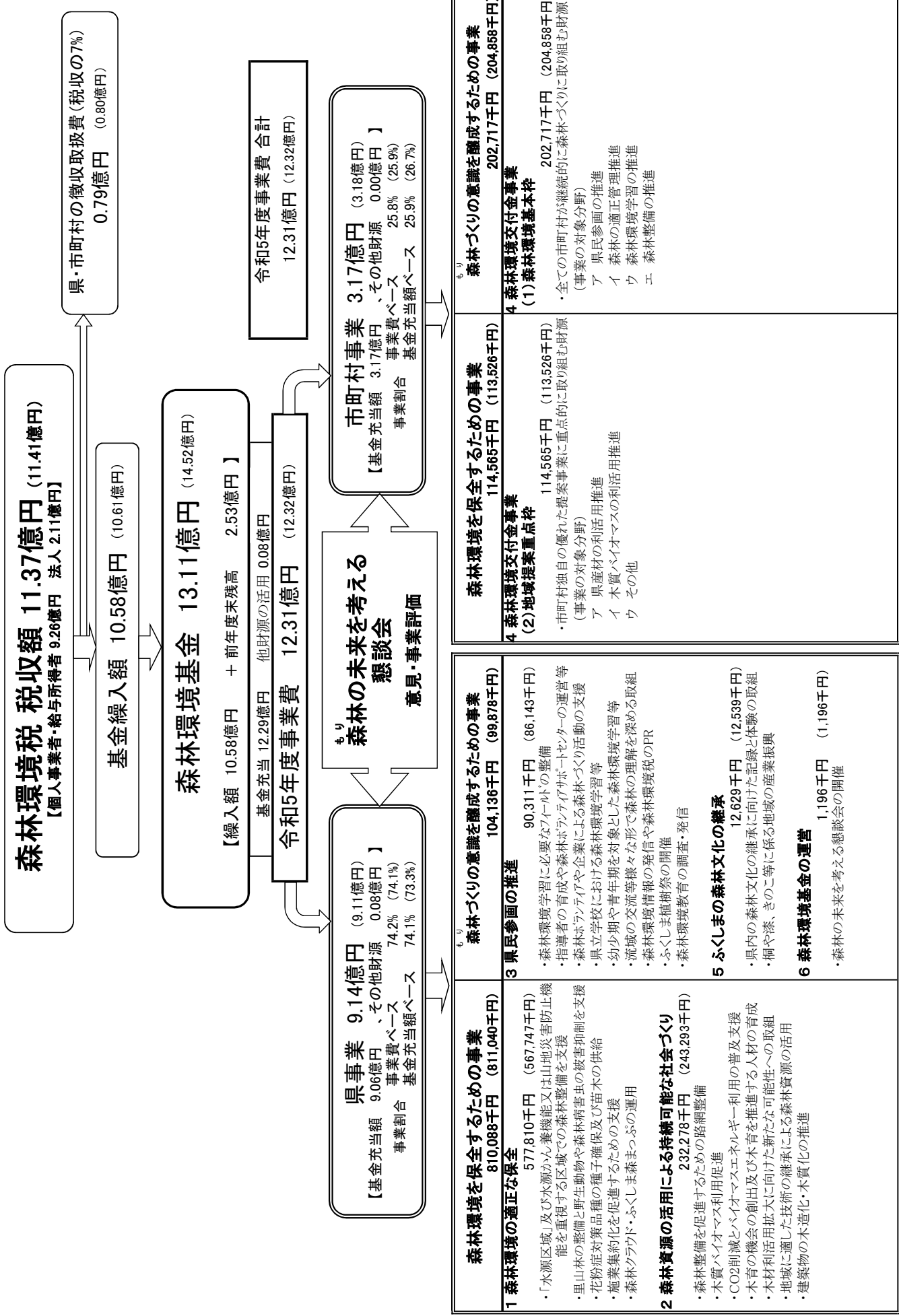
令和5年度第1回森林の未来を考える懇談会資料

令和5年度森林環境基金事業 の実施について

令和5年7月26日

福島県農林水産部森林計画課

令和5年度森林環境基金事業の枠組(当初予算)



森林の未来を考える懇談会
 意見・事業評価

<p>森林環境を保全するための事業 810,088千円 (811,040千円)</p> <p>1 森林環境の適正な保全 577,810千円 (567,747千円) ・「水源区域」及び水源かん養機能又は山地災害防止機能を重視する区域での森林整備を支援 ・里山林の整備と野生動物や森林病害虫の被害抑制を支援 ・花粉症対策品種の種子確保及び苗木の供給 ・施業集約化を促進するための支援 ・森林クラウド・ふくしま森まっぶの運用</p> <p>2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり 232,278千円 (243,293千円) ・森林整備を促進するための路網整備 ・木質バイオマス利用促進 ・CO2削減とバイオマスエネルギー利用の普及支援 ・木育の機会の創出及び木育を推進する人材の育成 ・木材利活用拡大に向けた新たな可能性への取組 ・地域に適した技術の継承による森林資源の活用 ・建築物の木造化・木質化の推進</p>	<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 104,136千円 (99,878千円)</p> <p>3 県民参画の推進 90,311千円 (86,143千円) ・森林環境学習に必要なファームの整備 ・指導者の育成や森林ボランティアサポートセンターの運営等 ・森林ボランティアや企業による森林づくり活動の支援 ・県立学校における森林環境学習等 ・幼少期や青年期を対象とした森林環境学習等 ・流域の交流等様々な形で森林の理解を深める取組 ・森林環境情報発信や森林環境税のPR ・ふくしま植樹祭の開催 ・森林環境教育の調査・発信</p> <p>5 ふくしまの森林文化の継承 12,629千円 (12,539千円) ・県内の森林文化の継承に向けた記録と体験の取組 ・桐や漆、きのこ等に係る地域の産業振興</p> <p>6 森林環境基金の運営 1,196千円 (1,196千円) ・森林の未来を考える懇談会の開催</p>	<p>森林環境を保全するための事業 114,565千円 (113,526千円)</p> <p>4 森林環境交付金事業 (2) 地域提案重点枠 114,565千円 (113,526千円) ・市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源(事業の対象分野) ア 県産材の利活用推進 イ 木質バイオマスの利活用推進 ウ その他</p>	<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 202,717千円 (204,858千円)</p> <p>4 森林環境交付金事業 (1) 森林環境基本枠 202,717千円 (204,858千円) ・全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源(事業の対象分野) ア 県民参画の推進 イ 森林の適正管理推進 ウ 森林環境学習の推進 エ 森林整備の推進</p>
--	--	--	--

※()書きの金額及び割合は令和4年度当初予算

令和5年度森林環境基金充当事業一覧表（当初予算）

（事業区分別）

単位：千円

施 策 区 分	事 業 名（小 事 業 名）	担当課 （室）	令和5年度予算（当初）		令和4年度予算（当初）		増 減		基金繰入 対前年比 (a)/(b)	備 考 (前年比増減率が 大きいもの理由)	
			計	財源内訳 基金繰入金(a) 国庫等	計	財源内訳 基金繰入金(a) 国庫等	計	財源内訳 基金繰入金 国庫等			
											基金繰入金(a)
1	森林環境の適正な保全 (1) 森林整備事業		577,810	572,592	563,809	3,938	10,063	8,783	1,280	101.6%	
	(森林整備向上事業)	森林整備課	462,028	462,028	457,199		4,829	4,829		101.1%	
	(森林機能維持事業)	森林整備課	243,505	243,505	308,825		△ 65,320	△ 65,320		78.8%	要望減
	(2) 里山林整備事業		218,523	218,523	148,374		70,149	70,149		147.3%	要望増
	(里山林整備事業)	森林保全課	79,013	79,013	85,925		△ 6,912	△ 6,912		92.0%	
	(里山林保全対策事業)	森林保全課	46,000	46,000	45,000		1,000	1,000		102.2%	
	(里山の名木・鎮守の森診断事業)	森林計画課	26,000	26,000	34,000		△ 8,000	△ 8,000		76.5%	
	(3) 森林整備地域活動支援交付金事業	森林計画課	7,013	7,013	6,925		88	88		101.3%	
	(森林整備地域活動支援交付金事業)	森林計画課	7,798	2,600	5,907	3,938	1,891	631	1,260	132.0%	
	(4) 森林整備適正管理事業	森林計画課	7,798	2,600	5,907	3,938	1,891	631	1,260	132.0%	要望増
	(森林情報(クラウド)活用推進事業)	森林計画課	18,477	18,477	11,996		6,481	6,481		154.0%	
	(5) 花粉の少ない森林づくり事業	森林計画課	18,477	18,477	11,996		6,481	6,481		154.0%	事業内容の追加
	(花粉の少ない森林づくり推進事業)	森林整備課	10,494	10,474	6,720		3,774	3,754	20	155.9%	
	(花粉症対策品種等種子確保対策事業)	森林整備課	7,893	7,878	4,108		3,785	3,770	15	191.8%	事業内容の追加
	(花粉症対策品種等種子確保対策事業)	森林整備課	2,601	2,596	2,612		△ 11	△ 16	5	99.4%	
2	森林資源の活用による持続可能な社会づくり		232,278	232,278	243,293		△ 11,015	△ 11,015		95.5%	
	(6) 間伐材搬出支援事業		20,200	20,200	23,600		△ 3,400	△ 3,400		85.6%	
	(林内作業路整備支援事業)	森林整備課	20,200	20,200	23,600		△ 3,400	△ 3,400		85.6%	
	(7) 森林整備促進道路整備事業		22,050	22,050	24,441		△ 2,391	△ 2,391		90.2%	
	(森林整備促進道路整備事業)	森林整備課	22,050	22,050	24,441		△ 2,391	△ 2,391		90.2%	
	(8) ふくしまの低炭素社会づくり推進事業		92,116	92,116	92,116					100.0%	
	(間伐材等二酸化炭素削減支援事業)	林業振興課	30,000	30,000	30,000					100.0%	
	(木質バイオマス利用ストーブ普及支援事業)	林業振興課	5,616	5,616	5,616					100.0%	
	(ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業)	建築指導課	53,000	53,000	53,000					100.0%	
	(ふくしま木の家・担い手応援事業)	建築指導課	3,500	3,500	3,500					100.0%	
	(9) 木づかい社会づくり促進事業		74,450	74,450	78,634		△ 4,184	△ 4,184		94.7%	
	(木とのふれあい創出事業)	林業振興課	9,021	9,021	6,356		2,665	2,665		141.9%	要望増
	(木材製品需要拡大技術導入事業)	林業振興課	12,200	12,200	12,178		22	22		100.2%	
	(ふくしま県産材で東京2020大会サポート事業)	林業振興課			20,000		△ 20,000	△ 20,000		皆減	事業終了
	(県産材サプライチェーン構築支援事業)	林業振興課	40,100	40,100	40,100					100.0%	
	(JAS材供給体制整備支援事業)	林業振興課	1,479	1,479			1,479	1,479		皆増	新規
	(木造建築物等整備促進事業)	林業振興課	11,650	11,650			11,650	11,650		皆増	新規
	(10) 地域林業技術伝承事業		4,500	4,500	3,500		1,000	1,000		128.6%	
	(地域林業技術伝承事業)	森林計画課	3,000	3,000	2,000		1,000	1,000		150.0%	要望増
	(林研グループ交流促進事業)	森林計画課	1,500	1,500	1,500					100.0%	
	(11) ふくしま木造化・木質化推進事業		18,962	18,962	21,002		△ 2,040	△ 2,040		90.3%	
	(ふくしま木造化・木質化推進事業)	営繕課	18,962	18,962	21,002		△ 2,040	△ 2,040		90.3%	

施 策 区 分	事 業 名 (小 事 業 名)	担 当 課 (室)	令和5年度予算 (当初)		令和4年度予算 (当初)		増 減		基金繰入 対前年比 (a)/(b)	備 考 (前年比増減率が 大きいもの理由)	
			計	財源内訳 基金繰入金(a) 国庫等	計	財源内訳 基金繰入金(a) 国庫等	計	財源内訳 基金繰入金 国庫等			
											基金繰入金(a)
3	県民参画の推進		90,311	87,583	2,728	88,901	86,131	2,770	8	101.7%	
	(12) 林業普及推進事業		9,746	7,038	2,708	3,958	1,200	2,758	5,788	586.5%	
	(林業普及推進事業)	森林計画課	9,746	7,038	2,708	3,958	1,200	2,758	5,788	586.5%	アウトソーシング
	(13) 森林環境学習の森整備事業		7,796	7,796		8,197	8,197		△ 401	95.1%	
	(森林学習フィールド整備事業)	森林計画課	7,500	7,500		7,000	7,000		500	107.1%	
	(全国植樹祭記念の森整備事業)	森林計画課	296	296		1,197	1,197		△ 901	24.7%	工事終了
	(14) 森林づくり総合対策事業		27,911	27,911		30,452	30,452		△ 2,541	91.7%	
	(未来へつなげよう豊かな森林づくり事業)	森林計画課	25,436	25,436		27,977	27,977		△ 2,541	90.9%	
	(みんなで支えよう森林(もりもり)元気事業)	森林計画課	2,475	2,475		2,475	2,475			100.0%	
	(15) 県立学校における森林環境学習推進事業		2,500	2,500		2,500	2,500			100.0%	
	(県立学校における森林環境学習推進事業)	高校教育課	2,500	2,500		2,500	2,500			100.0%	
	(16) 森林とのきずな事業		13,011	12,991	20	12,978	12,966	12	33	100.2%	
	(森林環境情報発信事業)	森林計画課	11,211	11,191	20	11,478	11,466	12	△ 267	97.6%	
	(若者の森林自己学習支援事業)	森林計画課	1,800	1,800		1,500	1,500		300	120.0%	
	(17) 森林・水循環推進事業		2,017	2,017		2,017	2,017			100.0%	
	(森林・水循環推進事業)	復興・総合計画課	2,017	2,017		2,017	2,017			100.0%	
	(18) みんなで実現、ゼロカーボン福島推進事業		4,647	4,647		3,765	3,765		882	123.4%	
	(森林から学ぶエコ活動事業)	環境共生課	4,647	4,647		3,765	3,765		882	123.4%	内容の追加
	(19) ふくしま植樹祭開催事業		16,000	16,000		15,941	15,941		59	100.4%	
	(ふくしま植樹祭開催事業)	森林計画課	16,000	16,000		15,941	15,941		59	100.4%	
	(20) 森林環境教育支援事業		2,602	2,602		9,093	9,093		△ 6,491	28.6%	
	(森林環境教育支援事業)	森林計画課	2,602	2,602		9,093	9,093		△ 6,491	28.6%	事業計画の見直し
	(21) ふくしまの生物多様性調査発信事業		4,081	4,081		4,081	4,081		4,081	皆増	
	(森林等の生物多様性調査発信事業)	自然保護課	4,081	4,081		4,081	4,081		4,081	皆増	新規
4	市町村が行う森林づくり等の推進		317,282	317,282		318,384	318,384		△ 1,102	99.7%	
	(22) 森林環境交付金事業		317,282	317,282		318,384	318,384		△ 1,102	99.7%	
	(森林環境基本枠)	森林計画課	202,717	202,717		204,858	204,858		△ 2,141	99.0%	
	(地域提案重点枠)	森林計画課	114,565	114,565		113,526	113,526		1,039	100.9%	
5	ふくしまの森林文化の継承		12,629	12,629		12,539	12,539		90	100.7%	
	(23) ふくしまの森林文化継承事業		12,629	12,629		12,539	12,539		90	100.7%	
	(ふくしまの森林文化継承事業)	森林計画課	6,389	6,389		6,389	6,389			100.0%	
	(森からエール！めぐみ再発見事業)	林業振興課	6,240	6,240		6,150	6,150		90	101.5%	
6	森林環境基金の運営		1,196	1,196		1,196	1,196			100.0%	
	(24) 森林環境基金運営事業		1,196	1,196		1,196	1,196			100.0%	
	(森林の未来を考える懇談会運営事業)	森林計画課	1,196	1,196		1,196	1,196			100.0%	
	合 計		1,231,506	1,223,560	7,946	1,232,060	1,225,352	6,708	△ 4,635	99.9%	
	森林環境基金		1,231,506	1,223,560	7,946	1,232,060	1,225,352	6,708	△ 554	99.9%	
	積立予算										
	(25) 森林環境基金		1,057,605	1,057,605		1,061,279	1,061,279		△ 3,674	99.7%	
	(森林環境基金)	森林計画課	1,057,605	1,057,605		1,061,279	1,061,279		△ 3,674	99.7%	

令和5年度森林環境基金事業の概要について

1 森林環境の適正な保全

No	事業名	事業の概要	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
(1)	森林整備事業	飲料水の「水源区域」及び水源かん養機能又は山地災害防止機能を重視する区域内で行う森林整備を支援する。 ・森林機能向上事業 243,505千円 間伐607ha ・森林機能維持事業 218,523千円 再造林 47ha 下刈61ha 一貫作業システムによる伐採・再造林 121ha	462,028	457,199	4,829
(2)	里山林整備事業	地域住民の生活圏等と野生動物の生息地の間の緩衝帯等の整備等や、拡大の恐れのある野生動物や森林病害虫の被害把握、新たな予防及び駆除方法の開発とその実証、さらに、被害抑制を図る森林整備等を支援して、野生動物との共生と被害の抑制を図るとともに、里山林の環境を整え住民の森林づくりへの意識醸成を推進する。 ・里山林整備事業 46,000千円 環境整備 111ha 補助金 400千円/ha上限 ・里山林保全対策事業 26,000千円 野生動物や森林病害虫の被害把握や被害予防のための森林整備等 補助率 3/4以内 ・里山の名木・鎮守の森診断事業 7,013千円	79,013	85,925	△ 6,912
(3)	森林整備地域活動支援交付金事業	森林の適切な整備を通じて、森林の有する多面的機能の継続的な発揮を図るとともに、森林施業・経営の集約化を促進する観点から、主として林業事業者や森林所有者が森林経営計画の作成を行うために必要な活動を支援する措置として、市町村へ森林整備活動支援交付金を交付する。 ・森林整備地域活動支援交付金事業 251ha 7,798千円	(7,798)	(5,907)	(1,891)
(4)	森林環境適正管理事業	森林情報の管理と業務の効率化、市町村等との情報共有を図るために導入した「ふくしま森林クラウドシステム」及び一般県民向け森林情報地図サイト「ふくしま森まっぶ」等の保守・運用を行う。 ・森林情報(クラウド)活用推進事業 18,477千円	18,477	11,996	6,481
(5)	花粉の少ない森林づくり事業	再造林による森林の再生および県民参画の森林づくり推進のため、花粉症に対応した苗木を育成し配布するとともに、採種圃の整備を進める。また、早期に花粉症に対応した品質の良い種子を多く確保するため、人工交配及びカメシ対策等を実施する。 ・花粉の少ない森林づくり推進事業 苗木育成 2,000本 実証展示林 1箇所 7,893千円 ・花粉症対策品種等種子確保対策事業 人工交配 400本 カメシ対策 600本 2,601千円	10,474	6,720	3,754
	計		(577,810) 572,592	(567,747) 563,809	(10,063) 8,783

※上段()は、国庫(基金)を含む事業費

2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり

No	事業名	事業の概要	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
(6)	間伐材搬出支援事業	間伐材の利用促進を図るため、間伐材の搬出に必要な作業路の整備に要する経費を支援する。 ・林内作業路整備支援事業 20,200千円 事業量 40,400m、補助金 500円/m	20,200	23,600	△ 3,400
(7)	森林整備促進路網整備事業	水源区域など重要な森林の継続的な森林整備と木材の搬出を促進するため耐久性のある作業道の整備を支援する。 ・森林整備促進路網整備事業 22,050千円 事業量 5,250m 補助金4,200円/m以内	22,050	24,441	△ 2,391

(単位:千円)

2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり

		(単位:千円)		
(8)	<p>ふくしまの低炭素社会づくり推進事業</p> <p>地球温暖化防止に対する県民の意識が高まる中、県民や関係者が一体となって行うCO2排出削減に貢献する取組を推進するとともに、固定された炭素を貯蔵している木材を住宅等に利用することや、バイオマスエネルギー利用の普及のための支援を行い、低炭素社会の実現に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 間伐材等二酸化炭素削減支援事業（林地残材搬出支援 30,000t） 30,000千円 ・ 木質バイオマス利用ストーブ普及支援事業（ペレットストーブ、薪ストーブ導入支援 100台） 5,616千円 ・ ふくしまの家・担い手応援事業 3,500千円 ・ ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業（県産木材の使用量に応じ20万P～50万P 森林認証材利用加算10万P） 53,000千円 	92,116	92,116	0
(9)	<p>木づかい社会づくり促進事業</p> <p>学校教育現場等における木育活動の推進により県民の木材利用に対する意識醸成を図るとともに、木材需要の拡大につながる技術開発、県産材のサプライチェーンの構築の支援、品質、性能が明確な県産材（JAS認証材）の供給体制整備の支援及び県産材利用事例集の作成、情報発信を通じて木材利用に取り組みを促し、森林資源の循環利用を推し進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木とのふれあい創出事業 9,021千円 ・ 県産材サプライチェーン構築支援事業 40,100千円 ・ 木造建築物等整備促進事業 11,650千円 ・ 木材製品需要拡大技術導入事業 12,200千円 ・ JAS材供給体制整備支援事業 1,479千円 	74,450	78,634	△ 4,184
(10)	<p>地域林業技術伝承事業</p> <p>地域の特性を活かした多様な森林づくりに向けた施業技術の実証等を支援し、各地域の条件を踏まえた施業システムの構築と継承を行う。併せて、優良な技術を県内に広く普及させるため林業研究グループ活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域林業技術伝承事業 2件 3,000千円 ・ 林業研究グループ交流促進事業 7グループ 1,500千円 	4,500	3,500	1,000
(11)	<p>ふくしま木造化・木質化推進事業</p> <p>木材の利用による快適な生活空間の整備と「福島県2050年カーボンニュートラル宣言」の実現に向け、中大規模県有建築物の木造化・木質化を推進するため、農林水産部と連携しながら、「木造化・木質化の良さ」を見える化する仕組を調査・検討し、令和4年度の成果と合わせて建築設計ガイドラインを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドライン作成 ほか 18,962千円 	18,962	21,002	△ 2,040
	計	232,278	243,293	△ 11,015

3 県民参加の推進

		(単位:千円)		
No	事業名	令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	増減
(12)	<p>林業普及推進事業</p> <p>森林・林業・木材産業の果たす役割や県民参画による森林づくりを推進するために開催している林業祭において、森林・林業・木材産業のPRを行い、理解促進を図る。</p>	(9,746)	(3,958)	(5,788)
(13)	<p>森林環境学習の森整備事業</p> <p>森林環境の重要性、林業の役割について学習するためのフィールドや未来につながる森林づくりの理念を発信する拠点を整備し、広く情報発信を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森林学習フィールド整備事業 県民の森等 森整備・危険木伐採 7,500千円 ・ 全国植樹祭記念の森整備事業 記念の森整備、保育等 296千円 	7,796	8,197	△ 401

3 県民参画の推進

(14)	森林づくり総合 対策事業	県民参加による森林づくり運動を推進するため、緑化推進活動を実施している森林ボランティア団体の活動支援や森林づくり活動の情報収集・提供等を行う森林ボランティアサポートセンターの運営、ボランティアによる緑化意識醸成指導者や森林づくりの技術指導者となる人材の育成講座等の実施、こどもの里山学習の支援、更には企業やNPO等が行う森林づくり活動の支援を行う等、総合的な推進を図る。 ・ 未来へつなげよう豊かな森林づくり事業 25,436千円 ・ みんなで支えよう森元気事業 2,475千円	27,911	30,452	△ 2,541
(15)	県立学校における 森林環境学習 推進事業	県立学校が行う森林の環境に関する学習、森林の管理に関する学習、森林資源の利用に関する学習、地域における森林の役割に関する学習及び森林に関わる職業に関する学習に対する活動経費を支援する。 10校	2,500	2,500	0
(16)	森林とのさざな事業	震災や原子力災害発生以降の森林の現状に対する理解を深めつつ、森林づくり運動の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報発信と森林づくり活動の推進を図る。 ・ 森林環境情報発信事業 11,211千円 ・ 若者の森林自己学習支援事業 6グループ 1,800千円	(13,011) 12,991	(12,978) 12,966	(33) 25
(17)	森林・水循環推 進事業	健全な水環境を推進するため、県内流域において森林・水環境教育等を実践するための各流域の特色ある森林・水資源等を生かした相互交流・体験の機会を創出する。	2,017	2,017	0
(18)	森林から学ぶ工 二活動事業	木の折紙や木工工作、紙芝居の読み聞かせ等により、未就学児に地球環境対策における森林(もりの)果たす重要性に触れてもらい、環境への意識を芽生えさせる。 募集園数 200園、知事訪問 2～3園、もりの案内人派遣 20園	4,647	3,765	882
(19)	ふくしま植樹祭 開催事業	第69回全国植樹祭を契機に高まった県民の森林づくりへの意識を一過性で終わらせずに将来へ引き継ぐとともに、震災からの復興していく福島県の元気の姿を全国へ発信するため、本県独自の植樹祭を開催する。 ・ふくしま植樹祭開催事業 16,000千円	16,000	15,941	59
(20)	森林環境教育 支援事業	「継続的な森林環境教育・学習・活動の推進」に向け、教育現場の意見や要望を調査し、森林環境教育に係る教材・教具を制作する等の取組により、県民の森林を守り育てる意識の醸成を図る。	2,602	9,093	△ 6,491
(21)	森林等の生物 多様性調査発 信事業	森林整備の重要性について、生物多様性保全及び持続可能な利用の観点から県民等へ普及啓発を実施し、福島県の豊かな森林環境の保全に繋げる。 普及啓発イベントの開催 1回 等	4,081	0	4,081
	計		(90,311) 87,583	(88,901) 86,131	(1,410) 1,452

※上段()は、その他の財源を含む事業費

4 市町村が行う森林づくり等の推進

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
(22)	森林環境交付 金事業	県民一人ひとりが参画する新たな森林づくりを効果的に進めるため、市町村が独自性を発揮して創意工夫を凝らした事業を展開することができるよう、森林環境基金の一部を交付する。 ・森林環境基本枠 202,717千円 ・地域提案重点枠 114,565千円	317,282	318,384	△ 1,102
	計		317,282	318,384	△ 1,102

5 ふくしまの森林文化の継承

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
(23)	ふくしまの森林 文化継承事業	県内の森林文化を改めて見直し、現代生活に活かしていくため、地域に根ざした森林文化について調査し、県民に分かりやすい形で広報するとともに、一般県民の体験等に対する支援を行う。 ・ふくしまの森林文化継承事業 6,389千円 ・森からエール！めぐみ再発見事業 6,240千円	12,629	12,539	90
	計		12,629	12,539	90

6 森林環境基金の運営

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
(24)	森林環境基金 運営事業	森林環境基金の適正な執行と透明性を確保するため、公募委員等からなる「森林の未来を考える懇談会」を開催し、事業に対する意見や事業の評価などを行う。	1,196	1,196	0
	計		1,196	1,196	0

森林環境基金事業合計

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和5年度 当初予算	令和4年度 当初予算	増減
		1～6の合計	(1,231,506) 1,223,560	(1,232,060) 1,225,352	(△ 554) △ 1,792

※上段()は、その他の財源を含む事業費

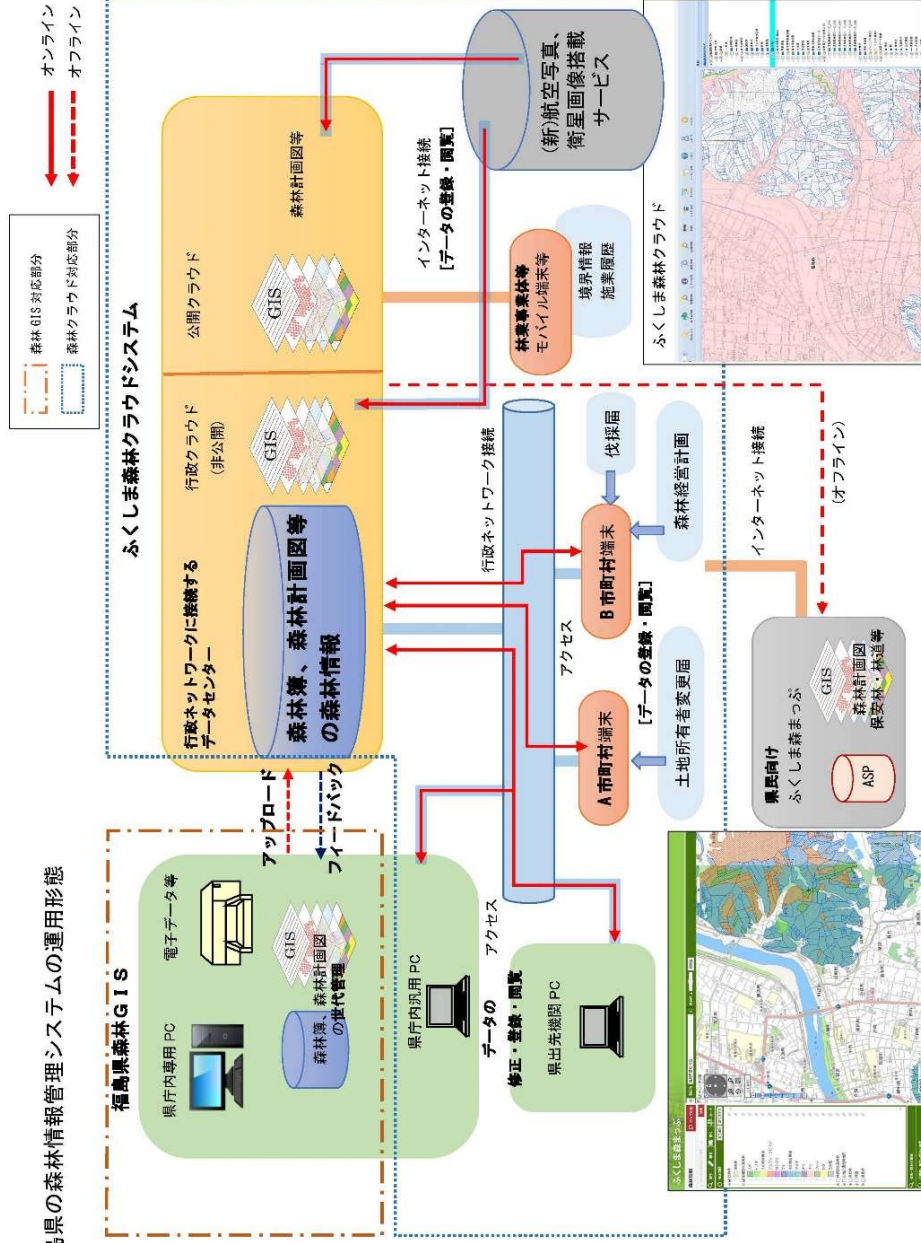
1 森林環境の適正な保全

(4) 森林適正管理事業

・ 森林情報（クラウド）活用推進事業

森林計画課

福島県の森林情報管理システムの運用形態



1 森林環境の適正な保全

(5) 花粉の少ない森林づくり事業

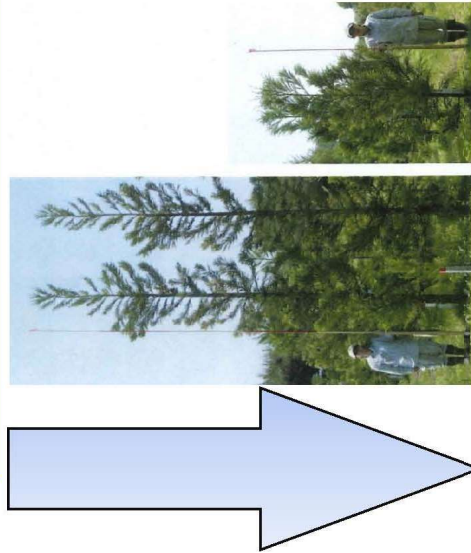
- ・花粉の少ない森林づくり推進事業

森林整備課

花粉の少ない森林づくり事業 森林整備課

スギ人工林に求められていること

花粉発生源対策 二酸化炭素吸収源 造林コスト低減



特定母樹の活用

- ・花粉 1/2 以下
- ・初期成長 1.5 倍

- ・苗木を育成し、住民参加型の森林づくり活動に無償配布
- ・展示林(新地圃場内)を造成し、少花粉や優れた初期成長をPR
- ・(福島県林木育種事業基本計画により展示林造成)
- ・ミニチュア採種園の造成・管理・改良
- ・花粉症対策品種の人工交配、カメムシ対策

森林づくり意識の醸成
(造林意欲向上)

花粉症対策に資する苗木の普及

木づかい社会づくり促進事業

木材利用の意義や良さを理解して積極的に「木を使う」社会を目指す

林業振興課

取組の目的

充実した森林資源を「収穫して、適材適所で使う」木づかい社会に向けて、森林の持続的利用を後世に引き継ぐために、木材利用の促進を支援する。

取組の内容

■木とのふれあい創出事業

児童・生徒などへの木育や木育を推進する人材を養成し、森林や林業、木材産業に対する理解の向上と木製品利用の意識醸成を図る。

■木材製品需要拡大技術導入事業

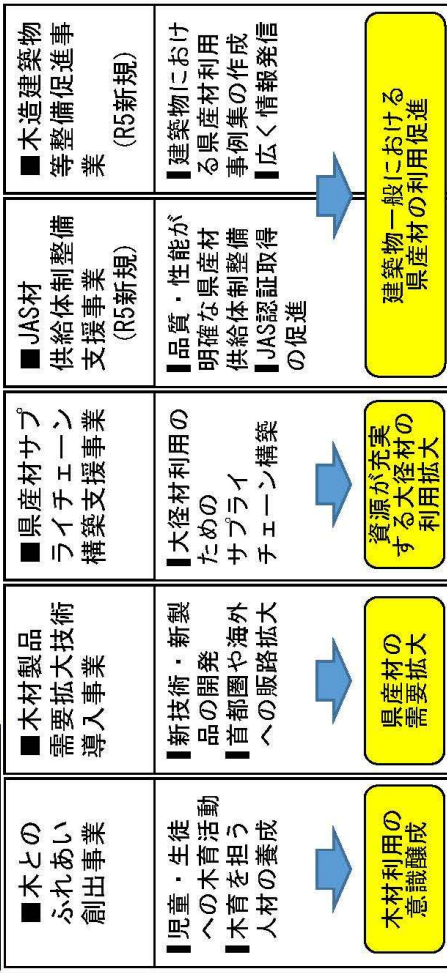
新たな木材利用に係る新技術・新製品の開発や販路拡大に資する実践的な取組を支援し、県産材の需要拡大を図る。

■**県産材サプライチェーン構築支援事業**
大径材を利用した高付加価値製品等の製造に向けたサプライチェーンの取組を支援する。

■**JAS材供給体制整備支援事業(R5新規)**
法改正等により建築物で木材利用ができる環境が整いつつある中、品質、性能が明確な県産材の供給体制整備が重要であることから、JAS認証取得を促進する。

■**木造建築物等整備促進事業(R5新規)**
法改正等により建築物で木材利用ができる環境が整いつつある中、「建築物における県産材利用事例集」を作成し、広く情報発信することにより、県産材の利用推進を図る。

事業概要

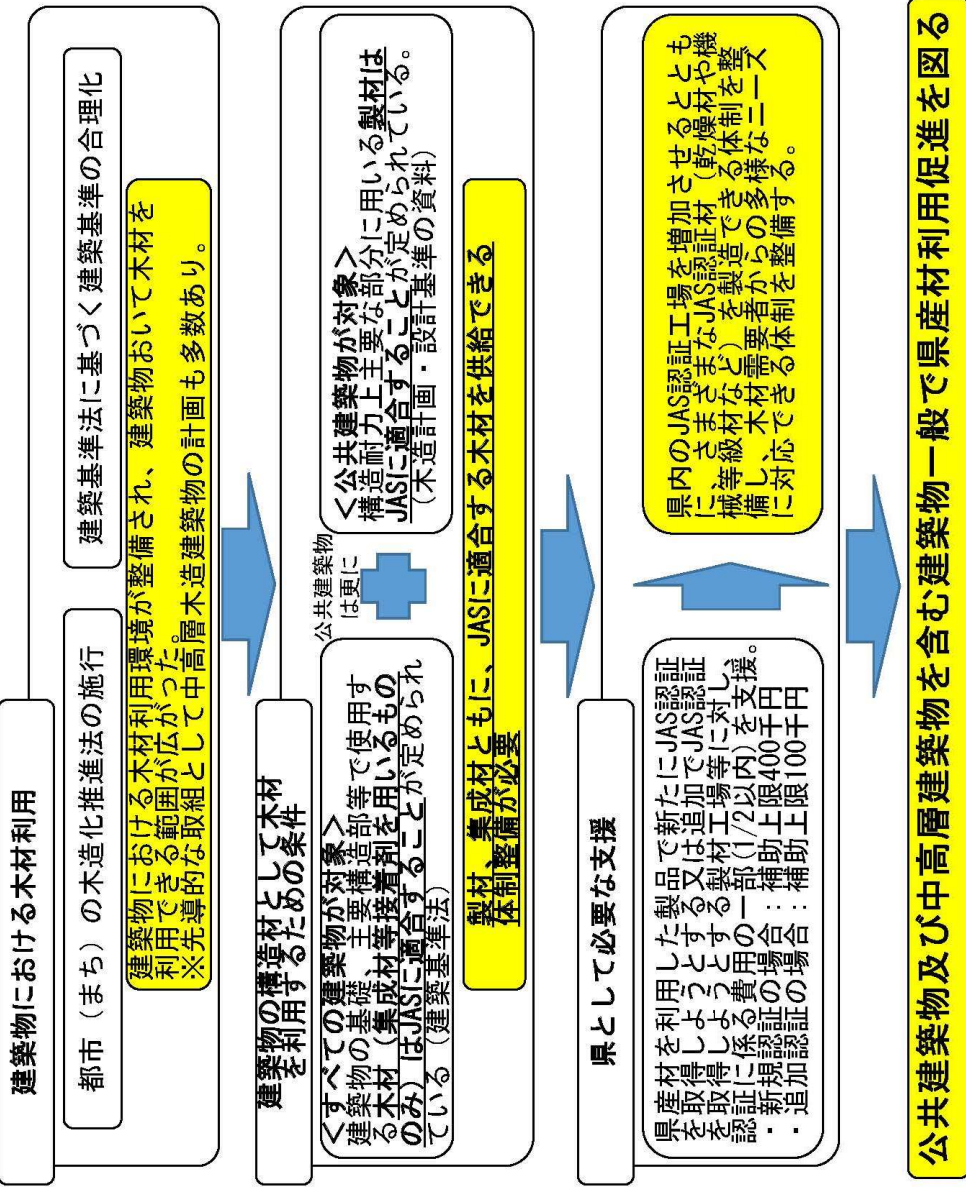


木づかい社会の形成 = 森林の持続的な循環利用

「木づかい社会」 = 木材利用の意義や良さを理解して積極的に「木をつかう」社会

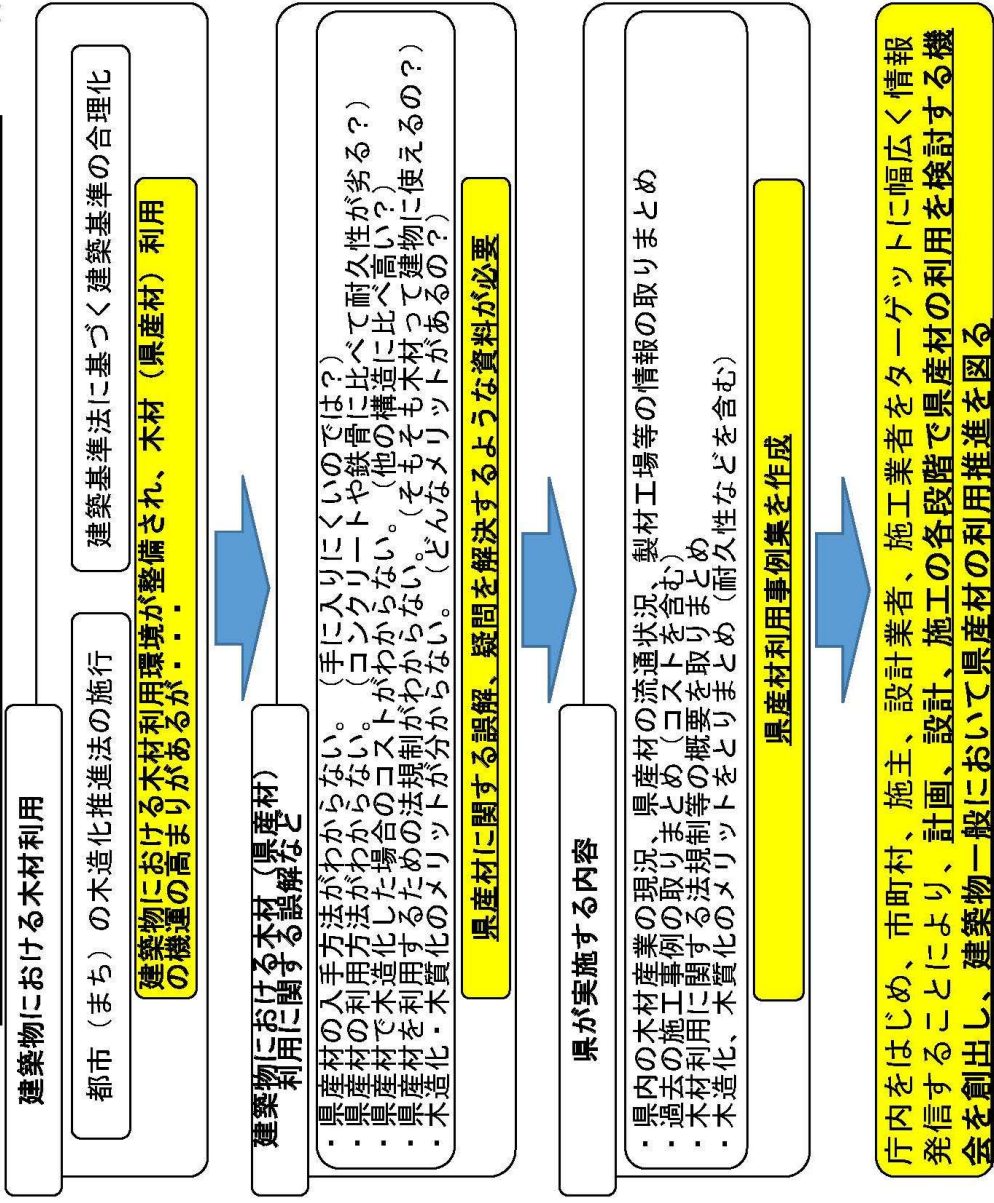
(新) JAS材供給体制整備支援事業

林業振興課



(新) 木造建築物等整備促進事業

林業振興課



森林（もり）から学ぶエコ活動事業

事業の目的

- 幼児期は、身体感覚を伴う多様な活動を経験することによって、生涯にわたる学習意欲や好奇心、探究心が育まれる。
- 本事業では、未就学児を対象とした地球温暖化対策をテーマとした紙芝居や県産材を使用した木工工作などを通して、多くの未就学児に地球環境対策における森林（もり）の果たす重要性に触れてもらい、環境への意識を芽生えさせることを目的とする。

事業概要

(1) 森林（もり）から学ぶエコ活動事業

- ・地球温暖化対策に関連する紙芝居を作成し、希望する園に配布し、園が実施する催しなどの機会に紙芝居を園児たちに披露してもらう。
- ・県農林水産部が認定するもりの案内人を希望する園に派遣し、紙芝居の朗読や県産木材を使用した木工工作などのワークショップを開催し、園児にもりの案内人との触れ合う機会を作る。
- ・本事業に参加する園のうち、カーボンニュートラルの取組を積極的に進めている園を県庁等に招待し、その様子などをメディアを通じ、広く周知する。
- ・想定件数：約200園

(2) みんなで学ぼう！森林（もり）のはたらき（仮称）

- ・時期：10月（木材利用推進月間における取組の一環）
 - ・対象園：本事業に参加する園のうち、カーボンニュートラルの取組を積極的に進めている園を2～3園（園児数：40～60人）選定
- ※申込書に、カーボンニュートラル実現に向けての取組をアンケート形式と自由記述で記入してもらう。それらを基準に選定する。
- ・場所：福島市内の園、またはイベントスペース等
 - ・時間：45分程度
 - ・内容：木の折紙を使用した工作
もりの案内人による紙芝居の読み聞かせ 等

R4からの変更点

変更点1 参加園の拡充

より多くの機会創出のため、200園の参加を目指す。

主な内容

- ・DMや電話等による積極的な参加の呼びかけ（R4:103園参加）
- ・実施期間を10月までとし、七夕に限らず各園独自の取組をしてもらう

変更点2 イベント内容の充実

※事業概要（2）

- ・もりの案内人に、工作の補助や紙芝居の読み聞かせをしてもらい、園児との多世代交流の場を創出する。
- ・先進的な活動を行う複数園を招待し、日常とは違う場所での活動によって、子どもたちの興味・関心を高め、環境への意識を芽生えさせる。

【参考】

- 「エコ七夕」 in 県庁（R4）
 - ・時期 →7月7日
 - ・園の選定→抽選により1園（園児8名）
 - ・場所 →彩葉会館（コロナ禍を配慮）
 - ・実施時間→約1時間
 - ・内容 →短冊を世に飾る職員による紙芝居の読み聞かせ
- ※イベント自体に木材利用推進の視点はなし



3 県民参画の推進

(21) ふくしまの生物多様性保全支援事業

・ 森林等の生物多様性調査発信事業

自然保護課

別紙 森林等の生物多様性調査発信事業

自然保護課

背景

適切な森林整備の実施

(間伐による下草の回復、伐採更新による変化に富んだ林齢の森林造成、針広混交林化等)



生物多様性の保全

(生物多様性国家戦略より)

適切な森林管理により守られている
希少植物の例



ビャッコイ →
(池の中の水草)
【絶滅危惧 I A 類】
(白河市)

←クマガイソウ
【絶滅危惧 I B 類】
(福島市)



取組内容

県民向けの普及啓発のイベント
(森林内の生きもの観察会や講習会等)



←講習会のイメージ
野生生物が好きな人にも
森林整備の重要性を知って
もらう機会とする

希少な野生動植物の調査及び
ホームページ等による普及啓発

事業効果

生物多様性の面から見た
森林整備の重要性を知る

県民が森林と共生する
豊かな生きものを知る



森林環境の保全へ

